

イグチ科

アカエノキンチャマイグチ

Leccinum aurantiacum (Bull.) Gray

兵庫県ランク… 調
環境省ランク… —

■ 県内分布

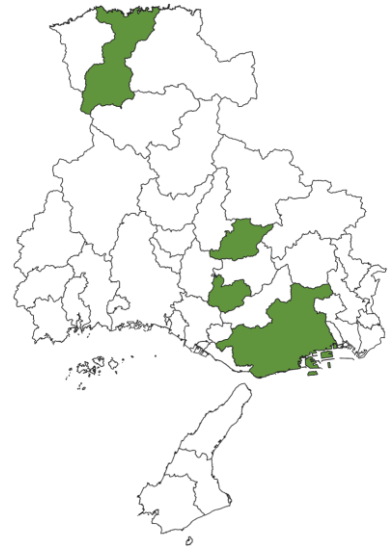
神戸市、西脇市、小野市、香美町

■ 国内分布

兵庫県、他

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

全国的にも発生は珍しいキノコで、県内ではヤマナラシ属(*Populus*)と共生する外生菌根菌。ヤマナラシ自体が少ないため発生は少ない。従来はカバノキ属と共生する類似種のキンチャマイグチと混同していた。

■ 保護上の留意点

発生地の保全。ヤマナラシの保全。



写真提供：正井俊郎

■ 種の概要

傘は径4-10(-20)cm、饅頭形、縁には管孔部から5mm程度突出して垂れ下がった縁膜片がある(古い傘ではしばしば脱落)。表面は湿るとやや粘性があり、類綿毛状、帯褐橙黄色。肉は白色(柄の基部では帯緑色から青色)、空気に触れると淡紅色から暗灰色に変わる。夏から秋、カバノキ林内の地上に単生から群生し、食用。